決算跨ぎチャレンジレポート　11/4（水）発表分

株価は2026/11/2終値 ／ 作成 2026/11/3

決算跨ぎお勧め度（★5段階） 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★3が中立。

今回の分布 ★4：4銘柄（横河電機、オークマ、オルガノ、東洋水産）／★3：7銘柄（丸紅、三井物産、伊藤忠商事、IHI、東京精密、日本酸素HD、リコーリース）／★2：4銘柄（三菱商事、川崎汽船、MonotaRO、AREホールディングス）／★1：1銘柄（ヒロセ電機）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

選定銘柄	発表・決算	決算跨ぎ評価	評価のポイント	連動銘柄	連動理由
6841 **横河電機** FA（制御）	11/4 15:30 2Q決算 時価総額 1.2兆	★★★★☆ 4 / 5	2Q決算翌日は過去5年で上4・横ばい1。2Qで上方修正の年が多い。1Q後に−23%と調整済み、想定150円で円安が追い風。	**6845 アズビル**	制御機器の同業。2Q決算は11/10
				6366 千代建	プラント向けの顧客側。同じ11/4の12:00に2Q決算
6103 **オークマ** FA（工作機械）	11/4 15:40 2Q決算 時価総額 3,105億	★★★★☆ 4 / 5	工作機械受注9月は前年比+60%と急拡大。1Qで経常36%上方修正済みでもコンセンサスは会社予想を11.5%上回る。PBR1倍台。	**6141 DMG森**	工作機械の同業。10/30に3Q決算済み
				6134 FUJI	工作機械・実装機。翌日11/5の15:30に2Q決算
6368 **オルガノ** 半導体（水処理）	11/4 15:30 2Q決算 時価総額 5,167億	★★★★☆ 4 / 5	2Q決算翌日は過去5年で上4・下1。2Qで上方修正の年が続く。株価は1Q後−24%と調整済み。同業の栗田工は工事損失で下方修正。	**6370 栗田工**	水処理の同業。10/29に下方修正、2Q決算は翌日11/5
				8035 東エレク	半導体工場の設備投資。10/30に2Q決算済み
2875 **東洋水産** 食品	11/4 12:00 2Q決算 時価総額 1.2兆	★★★★☆ 4 / 5	場中12時発表。2Q決算日は過去5年で下落なし。1Q経常22%増益で上期予想の55%。売り残が急増し信用倍率0.6倍。	**2897 日清食HD**	即席麺の同業。2Q決算は11/11
8002 **丸紅** 商社	11/4 11:00 2Q決算 時価総額 8.0兆	★★★☆☆ 3 / 5	場中11時発表。1Q最終21%増益で進捗32%、コンセンサスは会社予想を8.5%上回る。先行の住友商・双日は好決算でも下落。	**8053 住友商**	同業。11/2に上期決算済み（上方修正）
				8031 三井物	同業。同じ11/4の12:00に2Q決算
				8058 三菱商	同業。同じ11/4の14:00に2Q決算
8031 **三井物産** 商社	11/4 12:00 2Q決算 時価総額 14.1兆	★★★☆☆ 3 / 5	場中12時発表。1Q最終53%増益で進捗32%。2Qは5年連続上方修正も、コンセンサスは会社予想を11.8%上回り期待は高い。	**8058 三菱商**	資源の比率が高い同業。同じ11/4の14:00に2Q決算
				8002 丸紅	同業。同じ11/4の11:00に2Q決算
				1605 INPEX	LNG・原油の権益。3Q決算は11/12
8001 **伊藤忠商事** 商社	11/4 13:00 2Q決算 時価総額 18.0兆	★★★☆☆ 3 / 5	場中13時発表。1Q最終3%増益、進捗31%。コンセンサスは会社予想を3.9%上回る程度。株価は1Q後+14%と商社で強い。	**8002 丸紅**	同業。同じ11/4の11:00に2Q決算
				8031 三井物	同業。同じ11/4の12:00に2Q決算
				8015 豊田通商	同業。10/29に上期決算済み
7013 **IHI** インフラ（重工）	11/4 13:00 2Q決算 時価総額 2.5兆	★★★☆☆ 3 / 5	場中13時発表。1Qで上方修正済み、税引前の進捗34%。想定145円で円安の追い風。株価は1Q後−14%で安値圏、信用買い残は多い。	**7011 三菱重**	防衛・航空エンジン・エネルギーで比べられる。2Q決算は11/6
				7012 川重	航空エンジン・防衛の同業。2Q決算は11/10
7729 **東京精密** 半導体	11/4 15:30 2Q決算 時価総額 6,520億	★★★☆☆ 3 / 5	同業のアドテスト・東エレクは好決算で上昇。ただ1Q後に信用買い残が急増し上値は重い。2Q翌日の値幅は平均±7.5%。	**6857 アドテスト**	半導体テストで同じ顧客。10/28に2Q決算済み
				8035 東エレク	半導体製造装置。10/30に2Q決算済み
				6146 ディスコ	ダイシング装置の競合。10/22に2Q決算済み
4091 **日本酸素HD** 化学（産業ガス）	11/4 15:00 2Q決算 時価総額 2.4兆	★★★☆☆ 3 / 5	1Q税引前48%増益で進捗31%（前年23%）。想定150円で円安が追い風だが、コンセンサスは会社予想を7.7%上回る。	**4088 AW**	産業ガスの同業。2Qの日程は未発表
				8035 東エレク	半導体向け特殊ガスの需要。10/30に2Q決算済み
8566 **リコーリース** 金融（リース）	11/4 14:00 2Q決算 時価総額 1,950億	★★★☆☆ 3 / 5	場中14時発表。値幅は平均±1.3%と小さく、2Qで予想を修正しない会社。PBR0.8倍・利回り4%台。	**8439 東京センチュ**	リースの同業。2Q決算は11/9
				8593 三菱HC	リースの同業。2Q決算は11/12
8058 **三菱商事** 商社	11/4 14:00 2Q決算 時価総額 17.7兆	★★☆☆☆ 2 / 5	場中14時発表。2Q決算日は5年連続で下落（上方修正の年も）。1Q最終47%増益、コンセンサスは会社予想を8.3%上回る。	**8031 三井物**	資源の比率が高い同業。同じ11/4の12:00に2Q決算
				8053 住友商	同業。11/2に上期決算済み（上方修正）
				1605 INPEX	LNG・原油の権益。3Q決算は11/12
9107 **川崎汽船** 海運	11/4 15:30 2Q決算 時価総額 2.1兆	★★☆☆☆ 2 / 5	10/23に経常41%上方修正済み。2Q決算日は5年連続で下落。郵船・商船三井も上方修正と同業は追い風。	**9101 郵船**	同業。翌日11/5の12:00に2Q決算
				9104 商船三井	同業。11/2に経常31%上方修正、2Q決算は11/9
				9119 飯野海	同業。翌日11/5の14:00に2Q決算
3064 **MonotaRO** 小売（EC）	11/4 15:30 3Q決算 時価総額 1.1兆	★★☆☆☆ 2 / 5	上期経常24%増益で通期の51%。月次で売上は判明済み、通期予想は期中据置が通例。株価は10月に12連騰。	**9962 ミスミG**	工場向け部品の通販。10/30に2Q決算済み（上方修正）
				9830 トラスコ	工具卸の同業。10/30に3Q決算済み
5857 **AREホールディングス** 好業績（貴金属）	11/4 15:30 2Q決算 時価総額 2,653億	★★☆☆☆ 2 / 5	1Q税引前2.5倍で上期予想の64%。上方修正の余地はあるが、金価格は8月高値から調整。信用買い残が急増。	**7456 松田産**	貴金属リサイクルの同業。2Q決算は11/11
				5713 住友鉱	金価格に連動。2Q決算は11/10
6806 **ヒロセ電機** 電子部品	11/4 16:00 2Q決算 時価総額 8,175億	★☆☆☆☆ 1 / 5	2Q決算翌日は5年連続で下落（上方修正の年も）。同業の航空電子は下方修正、村田・TDKは好決算でも下落。	**6807 航空電子**	コネクタの同業。10/28に2Q決算済み（下方修正）
				6981 村田製	電子部品。10/30に2Q決算済み（上方修正）

出典：株探、株予報Pro（コンセンサス）、Yahoo!ファイナンス、トレーダーズ・ウェブ、各社開示、日本工作機械工業会。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。

6841 横河電機 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

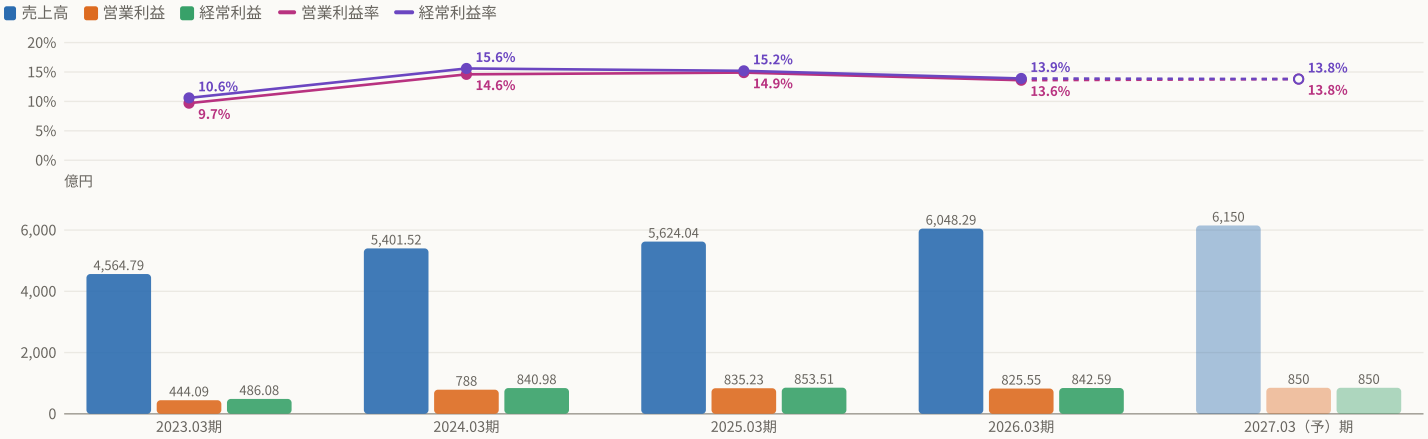
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の翌日は上4・横ばい1（+4.4%・+4.2%・+11.0%・+5.5%・−0.5%）と上がりやすい。2Qで通期を上方修正した年が4回（4%・4%・31%・4%）。
通期修正の可能性	1Q経常は169億円（前年同期比8%増）で通期予想850億円の19.9%（前年1Qは17.9%）。上期コンセンサス379億円には7-9月期210億円で届く計算。通期コンセンサス926億円は会社予想を9%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−10.0%（純利益19%減を嫌気）。その後も下げ続け、10/15に4,393円の安値、決算前は4,559円と1Q発表日比−22.7%。事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は10月平均並み。想定為替1ドル150円に対し足元は158円台（11/3）で約8円の円安（1Qの実績平均は160.44円）。感応度の開示はなく試算はしない。
業界・関連銘柄	制御機器で比べられるアズビルの2Q決算は11/10と横河電機の後。プラント向けでは千代田化工建設が同じ11/4（12:00）に発表する。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
4,559.0円	19.4倍	2.24倍	1.91倍	2.02%	4.33倍	150円/ドル（1Q短信・通期）

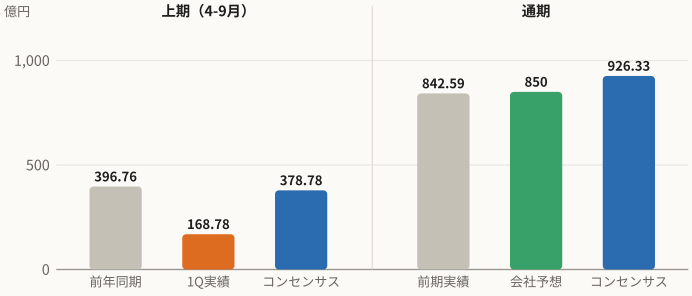
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



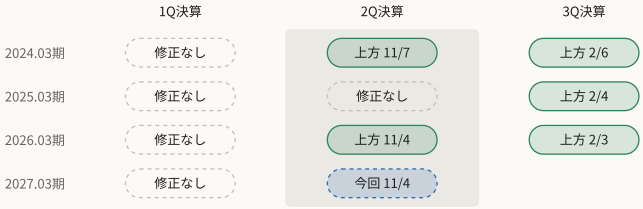
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



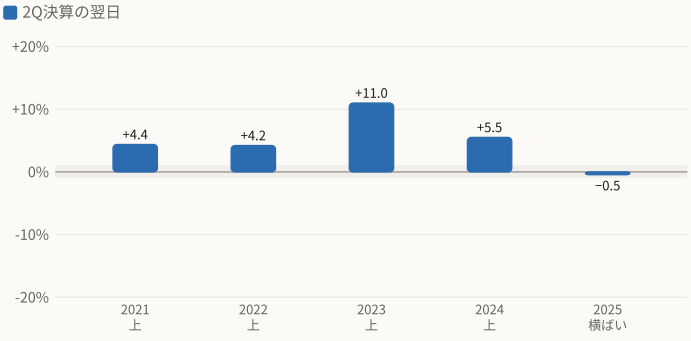
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6103 オークマ 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:40 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

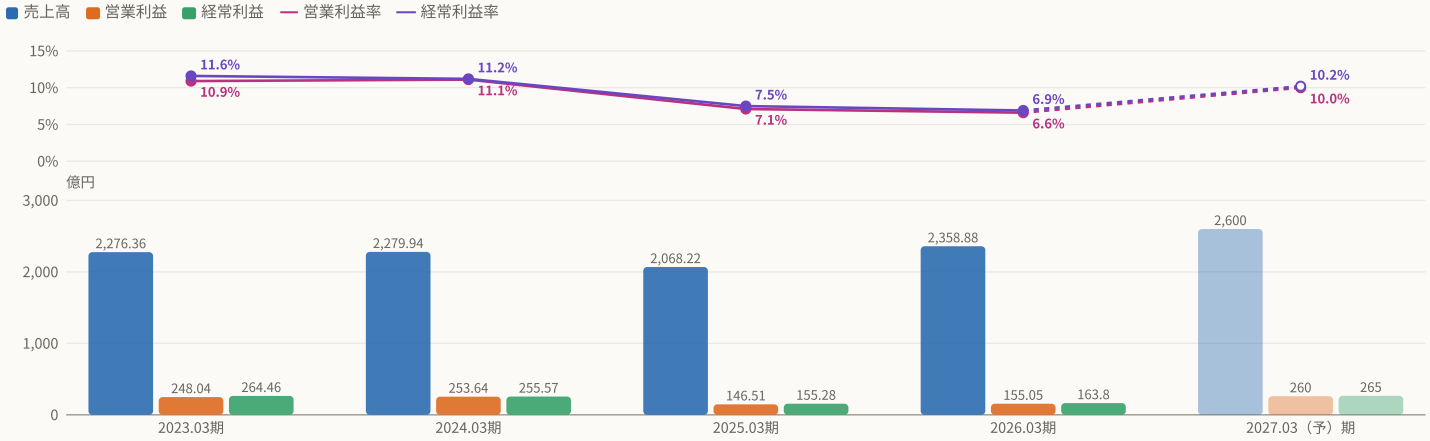
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の翌日は上1・下1・横ばい3で、値幅は平均±1.9%と小さい。2021・22年は通期を上方修正、24・25年は下方修正しており、受注環境で方向が変わる。
通期修正の可能性	1Qで通期経常を36%上方修正済み（265億円）。1Q経常は49億円で上期予想120億円の41%。コンセンサスは通期296億円と会社予想を11.5%上回る。日本工作機械工業会の9月の受注額は2,232億円と前年同月比60.4%増（外需66.8%増、内需46.5%増）と急拡大している。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は+4.5%。8/7に5,580円まで上げた後は下落し、9/10に4,305円の安値、決算前は4,600円（1Q発表日比−12.9%）。決算前の事前修正はない。
バリュエーション	PBRは1.06倍と割高感は小さい。想定為替は1ドル159円で、足元は158円台（11/3）とほぼ同水準。感応度の開示はない。
業界・関連銘柄	DMG森精機は10/30に3Q累計59%減益（欧州中心）でも株価は横ばい。工作機械の同業ではFUJIが翌日11/5に2Q決算。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
4,600.0円	13.4倍	1.06倍	1.19倍	2.61%	7.07倍	159円/ドル（1Q修正時・通期）

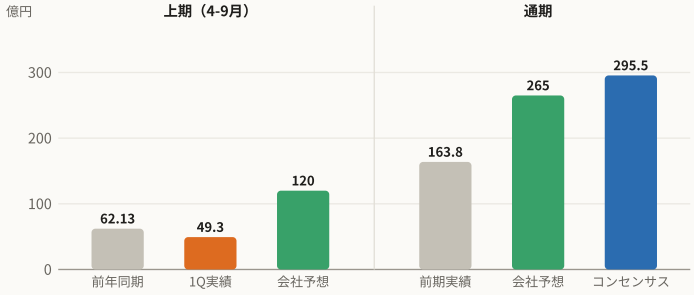
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



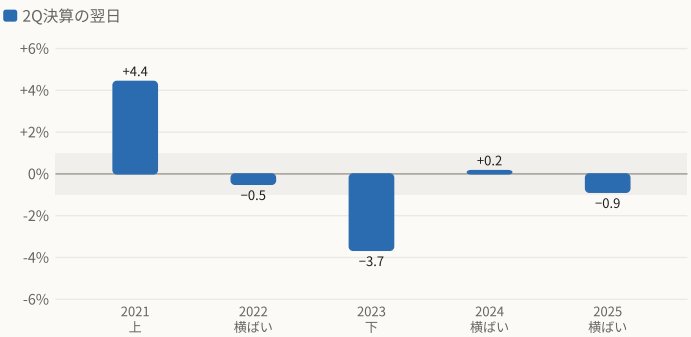
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6368 オルガノ 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

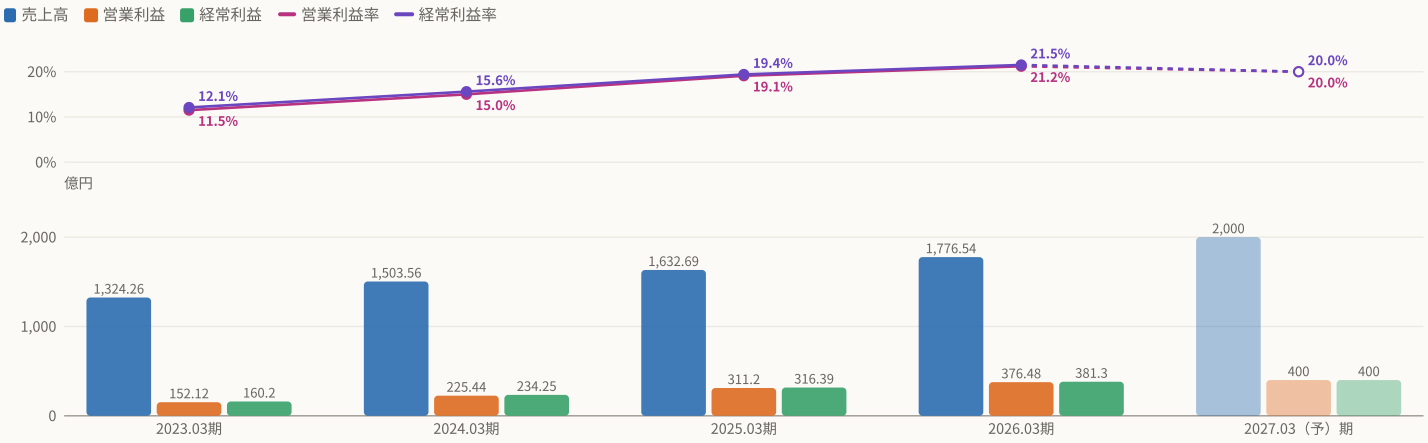
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の翌日は上4・下1（−4.1%・+2.9%・+11.9%・+14.7%・+3.9%）と上がりやすい。2021〜23年は2Q決算の前に事前の上方修正を出していたが今年はない。2024・25年は2Q決算で通期を上方修正（15%・4%）。
通期修正の可能性	1Q経常は68億円（前年同期比4%増）で上期予想175億円の38.6%。コンセンサスは通期419億円と会社予想を4.8%上回る。半導体工場向けの超純水装置が主力で、受注の動向が注目点。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−2.0%。9/29に1:5の株式分割。分割後は10/9の2,779円から下落し、決算前は2,229円（1Q発表日比−23.9%）。事前修正はない。
バリュエーション	PBRは3.6倍と高め。信用倍率は10月平均並み。国内中心のため想定為替レートの記載はない。
業界・関連銘柄	水処理の同業、栗田工業は10/29に工事損失の計上で通期を下方修正し、翌日は−21%（ストップ安）。個社の工事損失だが、同業への見方が慎重になりやすい。栗田工の2Q決算は翌日11/5。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,229.0円	17.1倍	3.61倍	2.58倍	1.97%	8.24倍	—

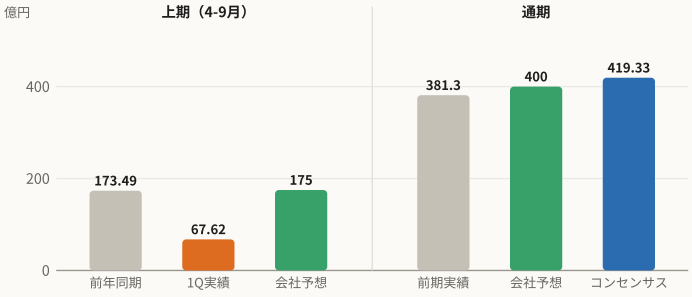
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

終値ベース（9/29の1:5分割で調整）。点線は1Q決算発表日（8/3）の終値

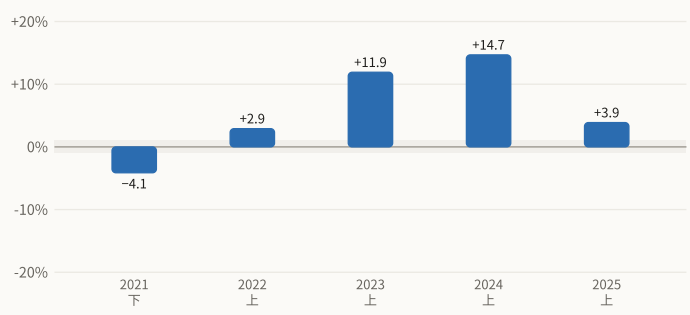
① 8/3 1Q決算（経常4%増益）　② 9/29 1:5の株式分割



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。株価は分割前の値。±1%未満を横ばいとして判定

2Q決算の翌日



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

2875 東洋水産 決算レポート

決算発表 2026-11-04 12:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

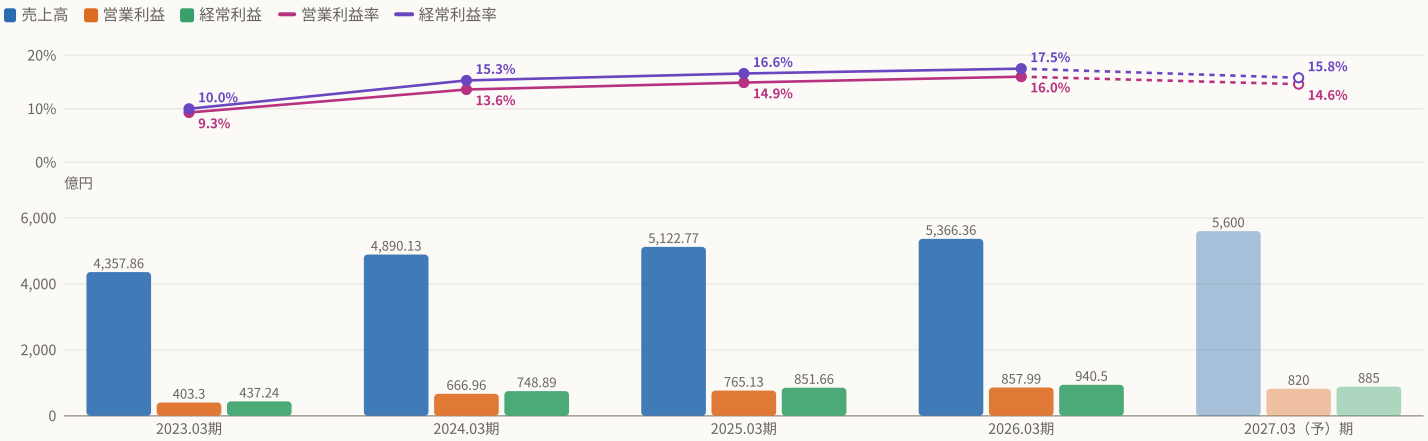
サマリー

決算パターン	2Q決算は場中（12:20前後）に発表。過去5年の発表日は上3・横ばい2で下落なし（+5.9%・−0.5%・+8.3%・−0.1%・+9.0%）。2Qで通期を上方修正した年が3回（16%・4%・4%）。
通期修正の可能性	1Q経常は251億円（前年同期比22%増）で上期予想454億円の55.3%。通期予想885億円は前期比6%減益の計画で、コンセンサス927億円は会社予想を4.7%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は−8.7%。10/2の9,478円を底に上昇し、決算前は11,195円（1Q発表日比+8.0%）と1Q前の水準に戻した。事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は0.63倍と売り残が買い残を上回り、10月平均1.81倍から大きく低下（売り残の急増で踏み上げの可能性）。想定為替1ドル150円に対し足元は158円台（11/3）で約8円の円安。1Qの実績平均は159.5円で海外即席麺が増益をけん引した。感応度の開示はない。
業界・関連銘柄	即席麺の同業、日清食品ホールディングスの2Q決算は11/11と後になる。11/2に子会社ユタカフーズが業績予想を修正した。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
11,195.0円	16.2倍	1.98倍	2.22倍	1.97%	0.63倍	150円/ドル（本決算資料・通期）

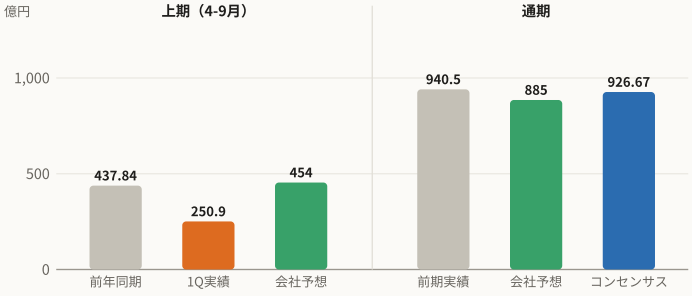
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



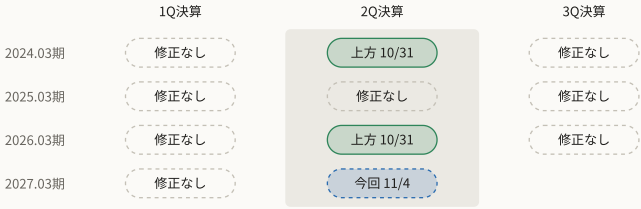
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

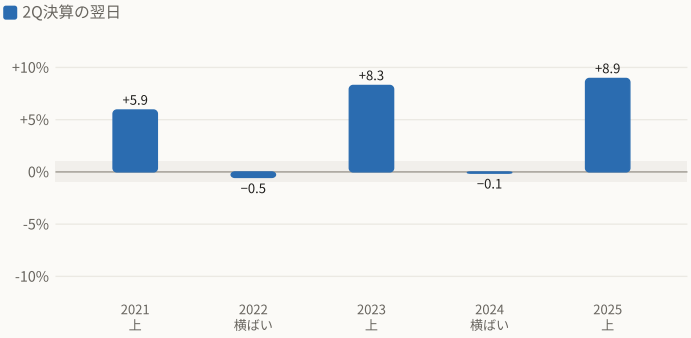
終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31）の終値

① 7/31 1Q決算（経常22%増益）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

場中（12:20前後）に発表するため、発表日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばい



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

8002 丸紅 決算レポート

決算発表 2026-11-04 11:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

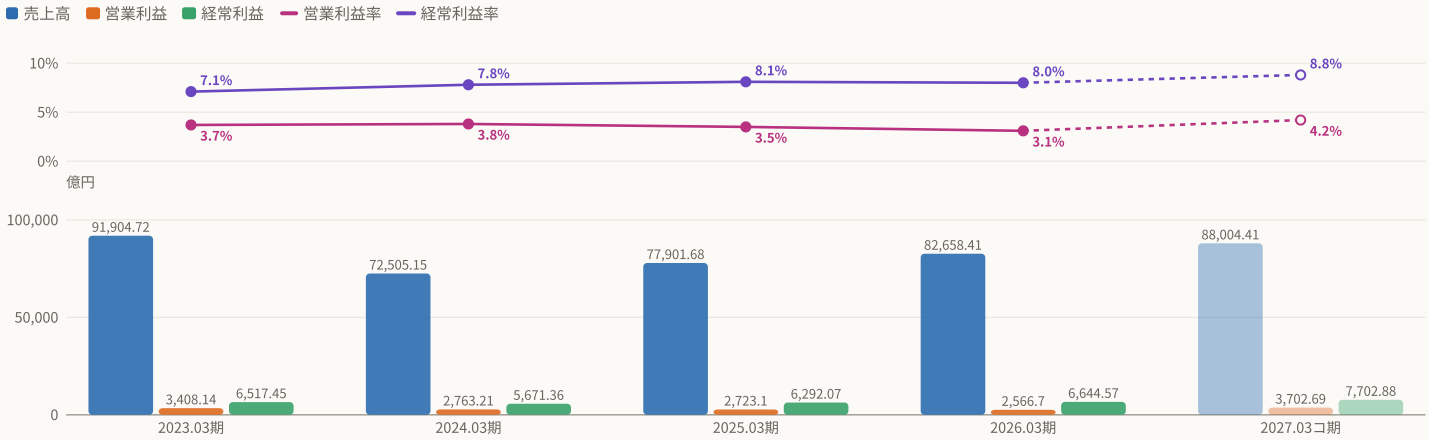
サマリー

決算パターン	2Q決算は場中（11:00）に発表。過去5年の発表日は上3・下2、値幅は平均±1.9%と小さい。2021〜23年は2Qで通期最終を上方修正（52%・一転増益・7%）し、24・25年は据置で着地のみ。
通期修正の可能性	1Q最終は1,864億円（前年同期比21%増）で通期予想5,800億円の32.1%（前年1Qは30.3%）。コンセンサス6,291億円は会社予想を8.5%上回る。市況・為替の前提はTDnetの開示資料に記載がなく、上振れ幅は周辺情報から判断しにくい。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は−1.3%。9/3に5,201円まで戻した後、10/9に4,702円まで下落し、決算前は4,821円（1Q発表日比−6.1%）。決算前の事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は10月の平均16.1倍から11.7倍へ低下（買い残が減少）し、平均比−27%。前提為替レートは会社サイトの説明資料のみの記載で、TDnet資料では確認できず空欄とした。
業界・関連銘柄	同業の住友商事は11/2に通期最終を6%上方修正・増配したが株価は−1.2%、双日（上期40%増益）は−6.3%、豊田通商は−2.1%。商社株は好決算でも売られる流れ。三井物産・伊藤忠・三菱商事も同じ11/4に発表。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
4,821.0円	13.5倍	1.75倍	0.91倍	2.39%	11.65倍	—

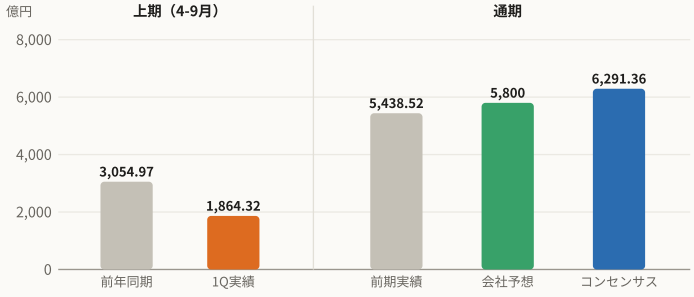
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



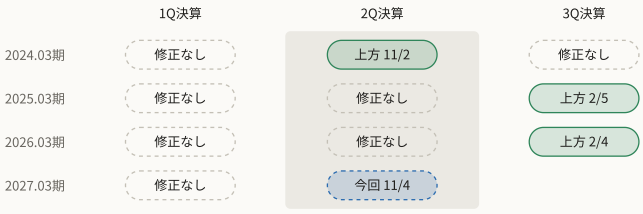
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSで経常利益がないため、親会社帰属の当期利益で比較。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

通期の当期利益（最終）予想の推移（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

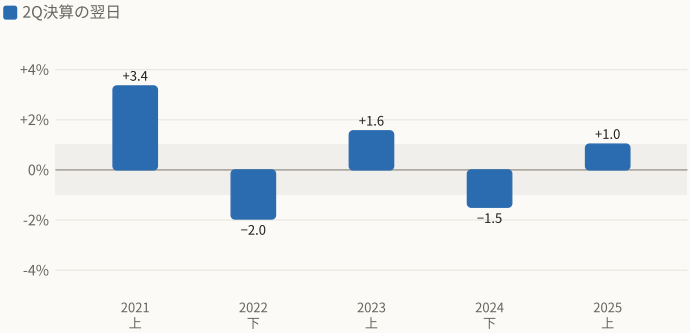
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/3）の終値

① 8/3 1Q決算（最終21%増益）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

場中（11:00）に発表するため、発表日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

8031 三井物産 決算レポート

決算発表 2026-11-04 12:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

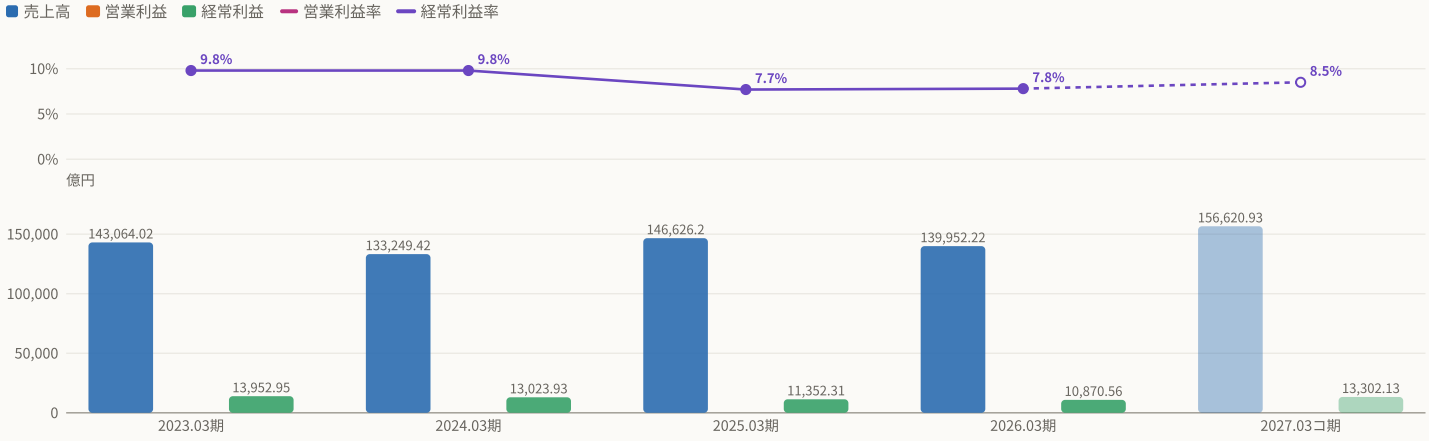
サマリー

決算パターン	2Q決算は場中（12:00）に発表。過去5年の発表日は上2・下1・横ばい2、値幅は平均±3.1%。2Qでは5年連続で通期最終を上方修正（13%・一転増益・7%・2%・6%）しており、修正自体は織り込まれやすい。
通期修正の可能性	1Q最終は2,941億円（前年同期比53%増）で通期予想9,200億円の32.0%。コンセンサスは1兆287億円と会社予想を11.8%上回り、市場はすでに大きめの上方修正を期待している。市況前提はTDnet資料に記載がない。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は−1.2%。9/3に5,253円まで上げ、その後は4,700〜5,100円台でもみ合い、決算前は4,917円（1Q発表日比+2.1%）。決算前の事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は10月平均の38.4倍から31.0倍へ低下したが、なお買い残が売り残の30倍超と多い。前提為替レートはTDnet資料では確認できず空欄とした。
業界・関連銘柄	同業の住友商事（11/2、最終6%上方修正）は−1.2%、双日は−6.3%、豊田通商は−2.1%と、好決算でも売られる流れ。丸紅（11:00）・伊藤忠（13:00）・三菱商事（14:00）も同じ11/4に発表。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
4,917.0円	15.1倍	1.54倍	0.90倍	2.85%	31.00倍	—

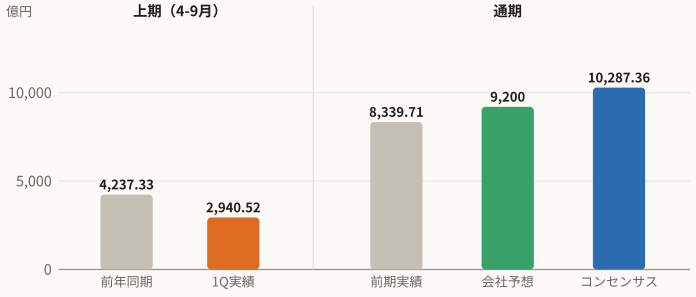
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



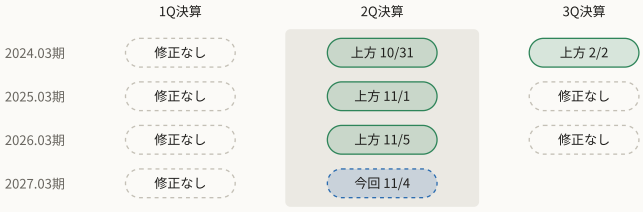
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSで経常利益がないため、親会社帰属の当期利益で比較。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

通期の当期利益（最終）予想の推移（灰色の列が今回の決算）



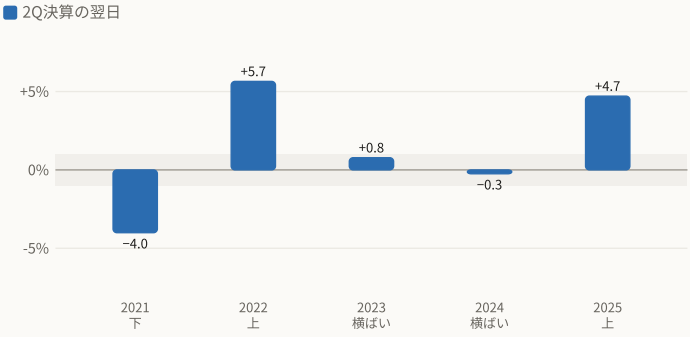
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

場中（12:00）に発表するため、発表日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

8001 伊藤忠商事 決算レポート

決算発表 2026-11-04 13:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

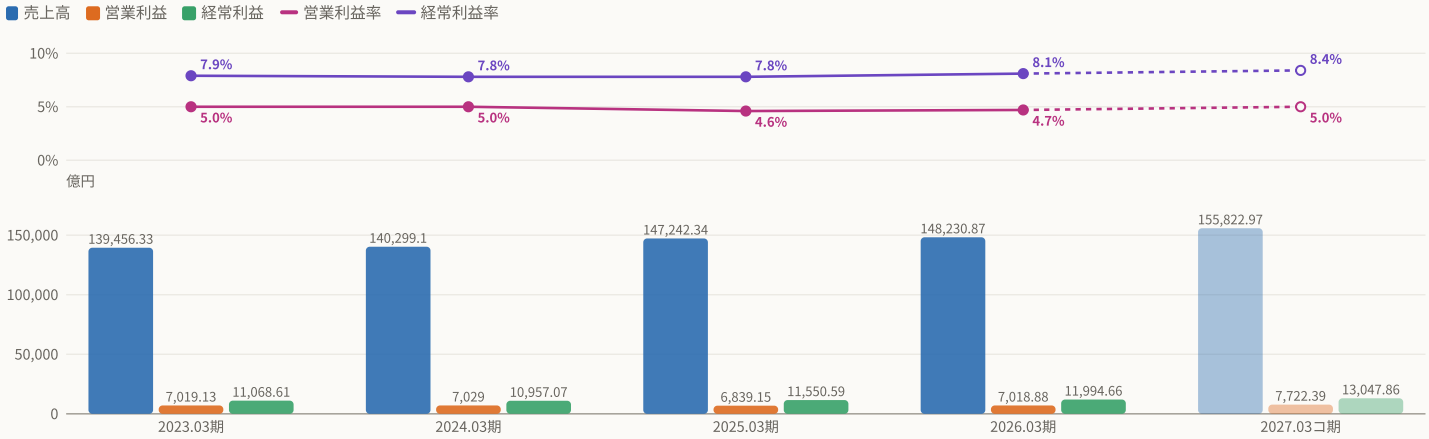
サマリー

決算パターン	2Q決算は場中（13:00）に発表。過去5年の発表日は上3・下1・横ばい1、値幅は平均±2.0%。2Qで通期を上方修正したのは2021・2023年で、直近2年は据置でも+1.7%・+3.6%と堅調だった。
通期修正の可能性	1Q最終は2,937億円（前年同期比3%増）で通期予想9,500億円の30.9%。コンセンサス9,872億円は会社予想を3.9%上回る程度で、期待は商社の中では控えめ。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−0.8%。その後は右肩上がりで10/26に2,370円の高値、決算前は2,271円（1Q発表日比+13.8%）と商社の中で強い。決算前の事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は10月平均の12.1倍から9.9倍へ低下。想定為替1ドル150円に対し足元は158円台（11/3）で約8円の円安。感応度は短信に記載がなく試算はしない。
業界・関連銘柄	同業の住友商事（11/2、最終6%上方修正）は−1.2%、双日は−6.3%、豊田通商は−2.1%。丸紅・三井物産・三菱商事も同じ11/4に発表し、比べられやすい。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,271.0円	16.4倍	2.31倍	1.15倍	1.94%	9.87倍	150円/ドル（本決算短信・通期）

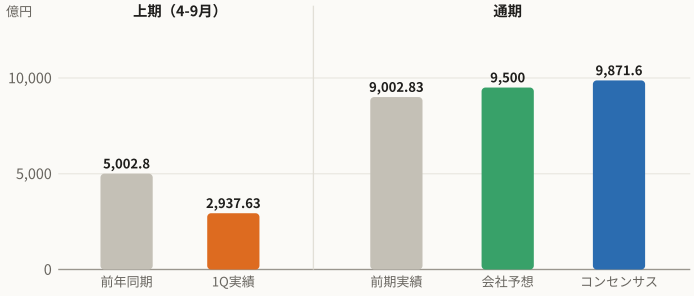
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



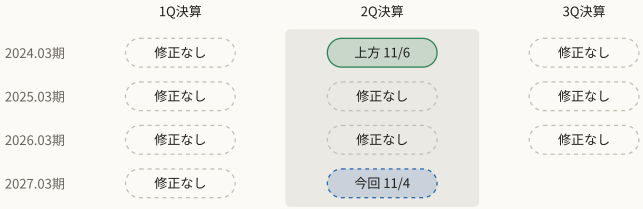
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSで経常利益がないため、親会社帰属の当期利益で比較。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

通期の当期利益（最終）予想の推移（灰色の列が今回の決算）



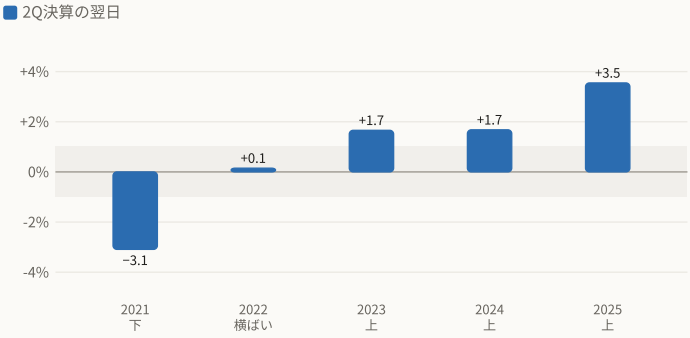
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/3）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

場中（13:00）に発表するため、発表日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

7013 IHI 決算レポート

決算発表 2026-11-04 13:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

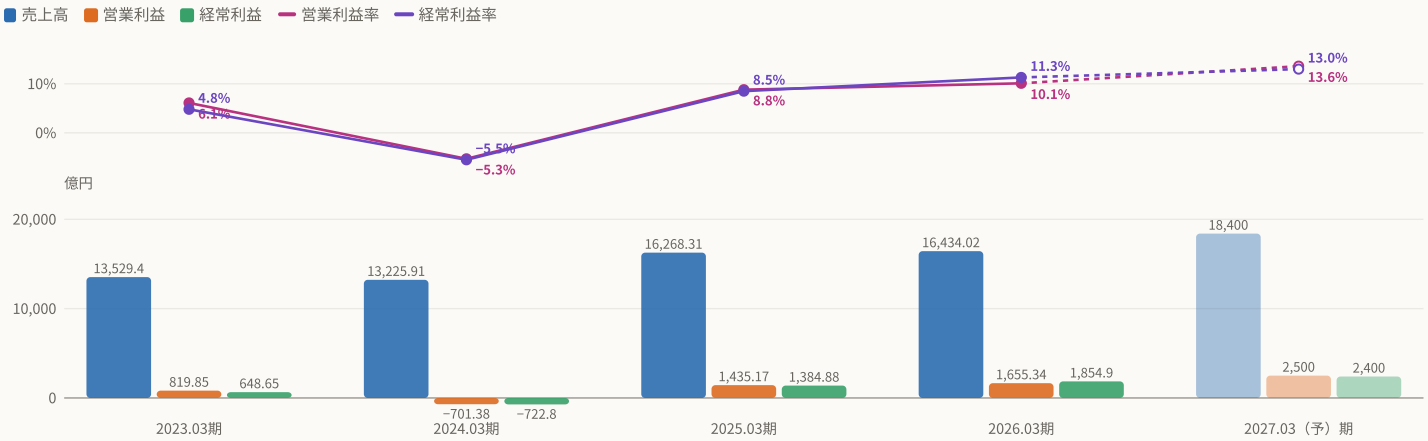
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算は上2・下2・横ばい1、値幅は平均±6.9%と大きい。場中に発表するようになった2024年は通期を42%上方修正して+19.3%、2025年は4%の上方修正で+1.1%。
通期修正の可能性	1Qの税引前は820億円（前年同期の4倍）で通期予想2,400億円の34.2%。1Qで通期最終を4%上方修正済み。コンセンサスは税引前2,682億円と会社予想を11.7%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は−6.5%。8/14に3,028円まで戻した後は下げ続け、決算前は2,306円と1Q発表日比−14.3%で、直近安値圏にある。事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は39.5倍と買い残が多く、上値では戻り売りが出やすい。想定為替1ドル145円に対し足元は158円台（11/3）で約13円の円安。同社の感応度（2-4Qで1円あたり営業利益15億円）で単純計算すると、通期営業予想2,500億円は約2,700億円となり8%の上振れ。コンセンサス2,583億円も上回る計算だが、PW1100Gエンジン関連の為替影響は別扱い。
業界・関連銘柄	防衛・航空エンジンで比べられる三菱重工は11/6、川崎重工は11/10に決算。同業の決算はIHIの後になる。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,306.0円	14.2倍	3.51倍	1.36倍	1.00%	39.50倍	145円/ドル（1Q資料・通期）

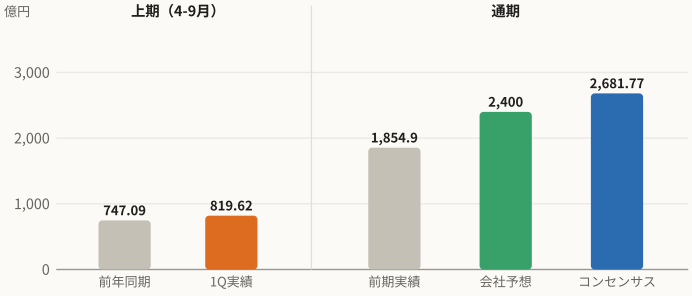
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



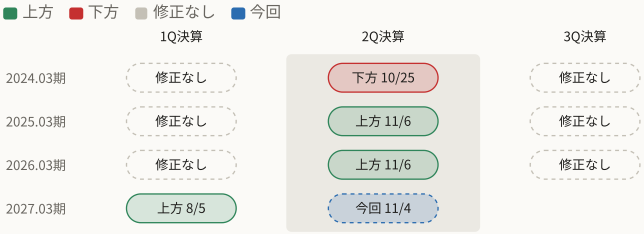
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

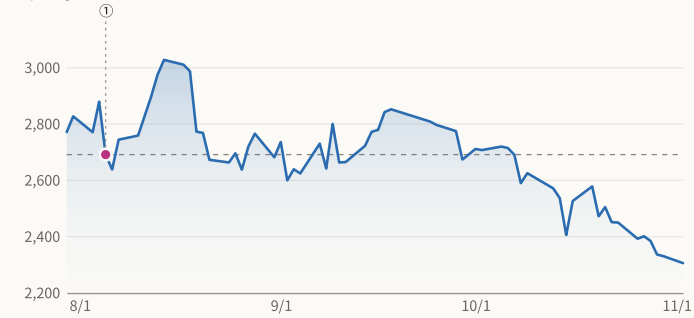
いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

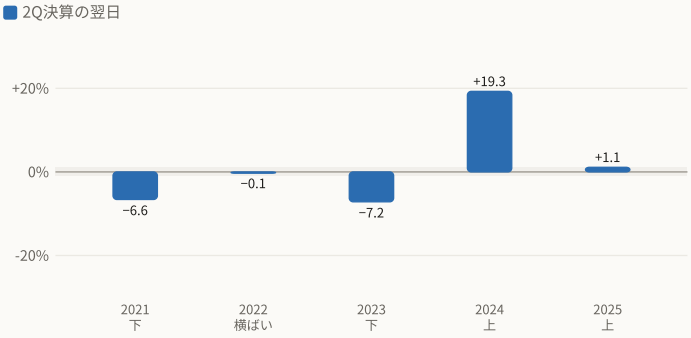
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/5）の終値

① 8/5 1Q決算（最終4%上方修正）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

2024年以降は場中（13:00）発表のため発表日の終値で比較。±1%未満を横ばい



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

7729 東京精密 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

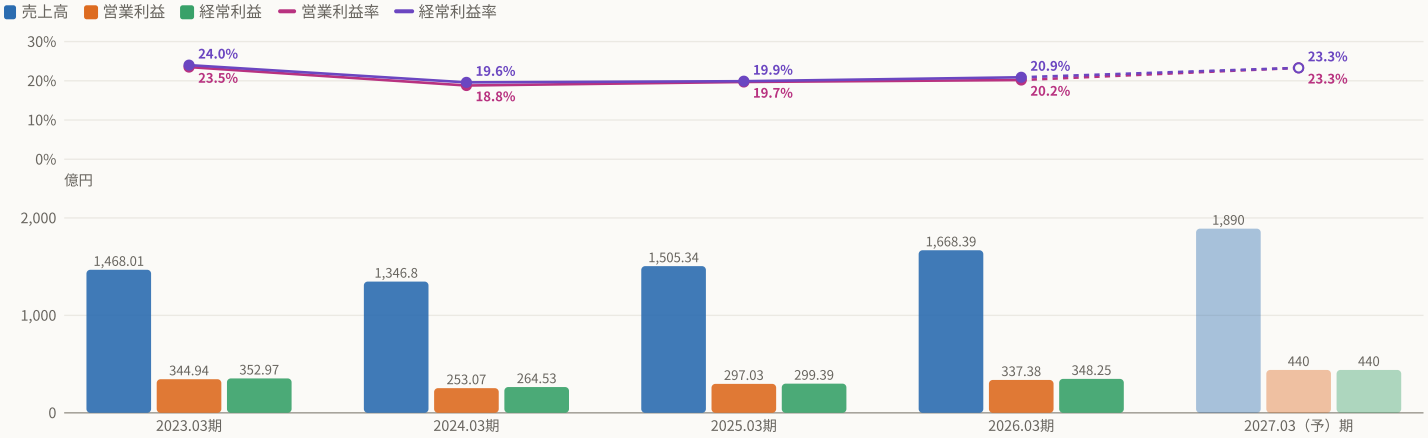
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の翌日は上3・下2、値幅は平均±7.5%と大きい。2Qでは毎年のように通期を修正（上方4回・下方1回）しており、下方修正の2022年は−8.2%。
通期修正の可能性	1Q経常は64億円で通期予想440億円の14.6%（前年1Qは13.9%）。1Qで通期経常を10%上方修正済み。上期の会社予想191億円とコンセンサス194億円はほぼ同じで、通期コンセンサス458億円も会社予想を4%上回る程度。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は+3.8%。10/9に20,590円まで上げた後、AI関連株の調整で急落し、決算前は15,420円（1Q発表日比−14.6%、高値から−25%）。
バリュエーション	信用倍率は10月平均5.3倍から9.2倍へ上昇し、下落局面で買い残が積み上がった（上値が重い要因）。想定為替は1ドル150円だが、円建て比率が高く為替の影響は軽微と会社は説明。
業界・関連銘柄	半導体テスト装置のアドバンテストは10/28に最終12%の上方修正で翌日+6.0%、東京エレクトロンは10/30に最高益予想を示し翌営業日+5.2%。半導体装置の同業は内容・反応とも良好。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
15,420.0円	20.3倍	3.29倍	3.45倍	1.97%	9.23倍	150円/ドル（1Q資料・通期）

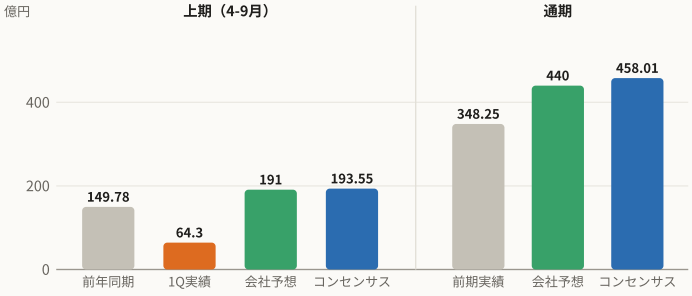
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



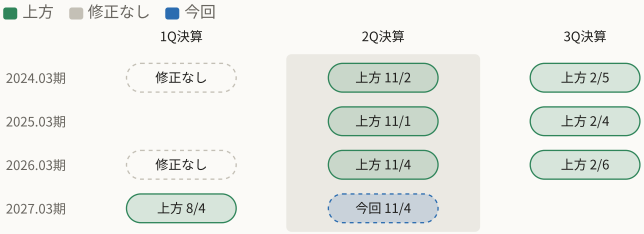
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

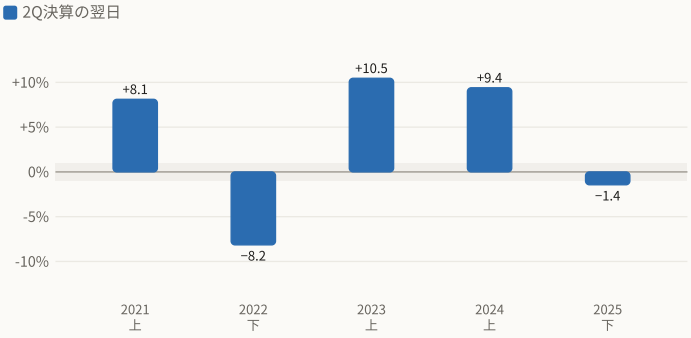
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値

① 8/4 1Q決算（通期経常10%上方修正）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

4091 日本酸素HD 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

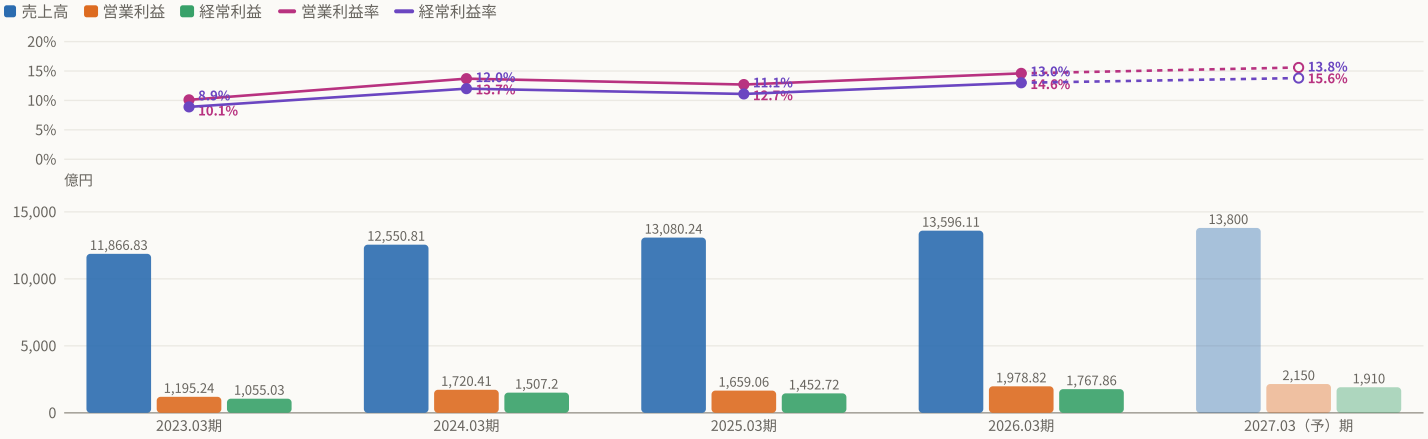
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の反応は上1・下3・横ばい1、値幅は平均±5.6%。上方修正の2023年は+6.4%だったが、2Q減益の2024年は−10.8%、増配の2025年はほぼ横ばいだった。
通期修正の可能性	1Q税引前は594億円（前年同期比48%増）で通期予想1,910億円の31.1%（前年1Qは23.2%）。コンセンサスは税引前2,058億円と会社予想を7.7%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は−0.1%。8/13に6,149円まで上げた後は下落し、10/2に5,347円、決算前は5,517円（1Q発表日比−5.4%）。事前修正はない。
バリュエーション	想定為替1ドル150円に対し足元は158円台（11/3）で約8円の円安。同社の感応度（1円でコア営業利益3.5億円）で単純計算すると、通期コア営業予想2,150億円は約2,180億円となり1.3%の上振れ。コンセンサス2,286億円にはなお約110億円届かない。ユーロ（想定175円）の円安も追い風。
業界・関連銘柄	産業ガスで比べられるエア・ウォーターの2Q決算はまだ。半導体向けの特殊ガスでは東京エレクトロンが10/30に最高益予想を示した。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
5,517.0円	18.2倍	1.88倍	1.73倍	1.20%	4.45倍	150円/ドル（1Q資料・通期）

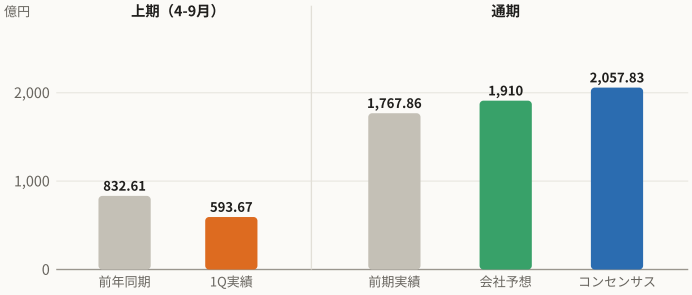
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。上期の会社予想は非開示



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



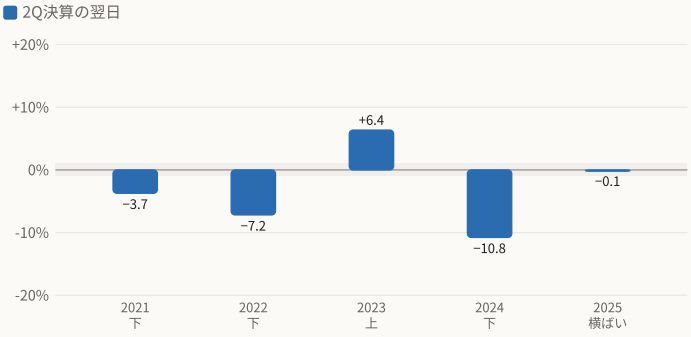
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/29）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

2025年は場中（15:00）発表のため発表日の終値で比較。±1%未満を横ばい



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

8566 リコーリース 決算レポート

決算発表 2026-11-04 14:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

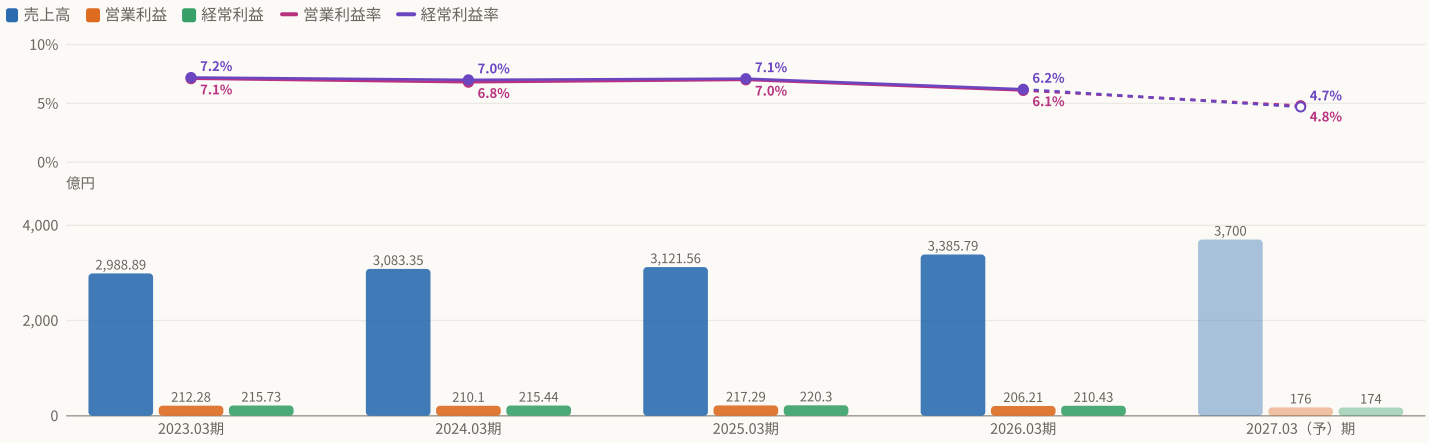
サマリー

決算パターン	2Q決算は場中（14:00）に発表。過去5年の発表日は上2・下1・横ばい2、値幅は平均±1.3%と小さい。2Qで通期予想を修正した年はない（5年とも据置）。
通期修正の可能性	1Q経常は48億円（前年同期比6%減）で通期予想174億円の27.4%（前年1Qは26.4%）。通期は前期比17%減益の計画で、コンセンサス191億円は会社予想を9.8%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は−1.9%。9/17に6,940円まで上げた後、9月末の権利落ちと金利上昇で下げ、決算前は6,240円（1Q発表日比−7.1%）。事前修正はない。
バリュエーション	PBRは0.8倍と解散価値を下回り、配当利回りは4%台。信用倍率は1倍を下回り売り残が多い。国内中心で想定為替レートの記載はない。
業界・関連銘柄	リース同業の東京センチュリーは11/9、三菱HCキャピタルは11/12に決算と、リコーリースが先に発表する。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
6,240.0円	16.2倍	0.80倍	0.53倍	4.10%	0.93倍	—

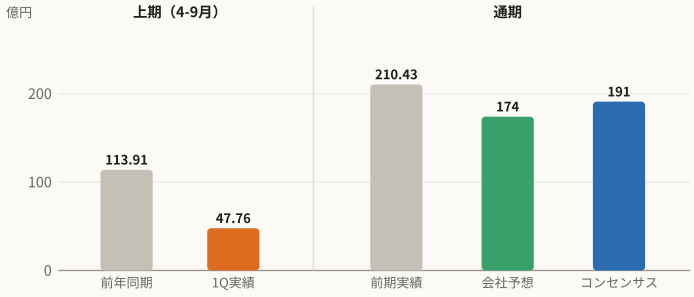
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



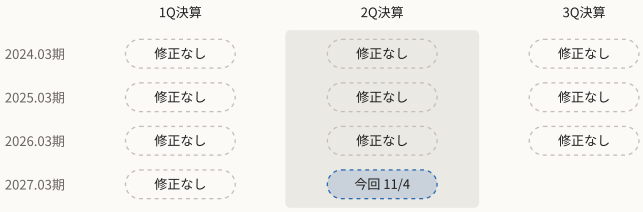
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



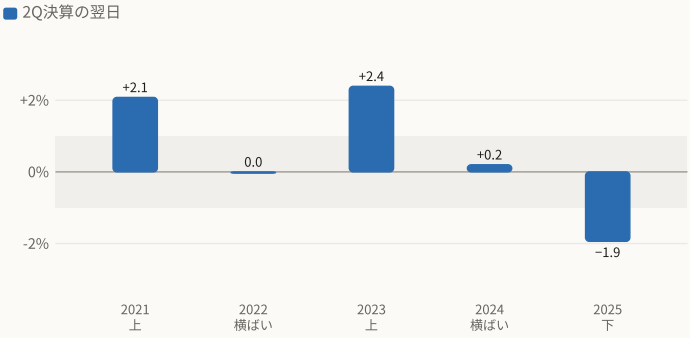
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31）の終値。9月末の権利落ちを含む



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

場中（14:00）に発表するため、発表日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

8058 三菱商事 決算レポート

決算発表 2026-11-04 14:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

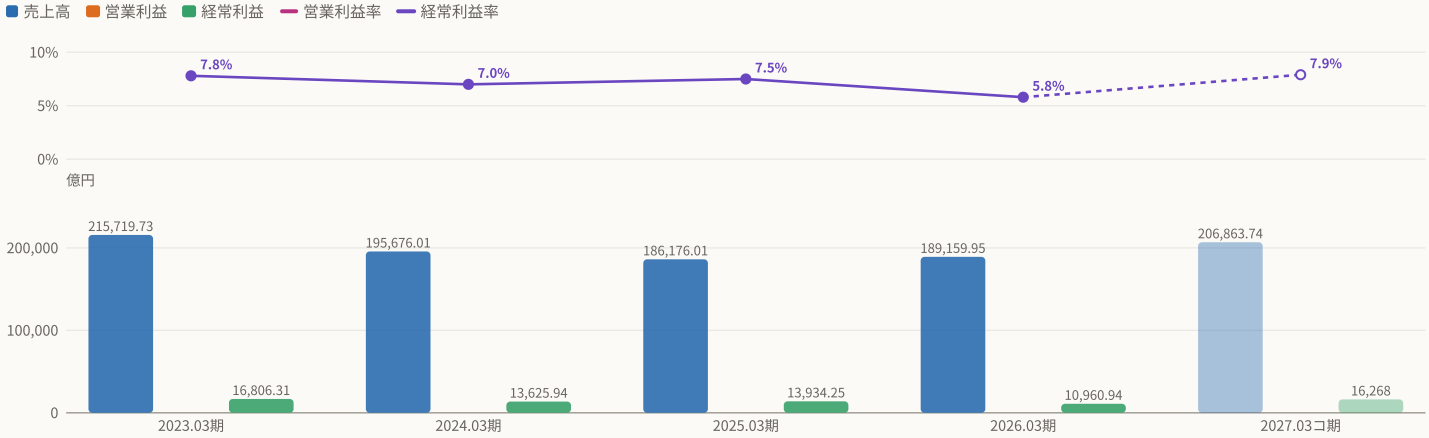
サマリー

決算パターン	2Q決算は場中（14:00）に発表。過去5年の発表日は5年連続で下落（−3.0%・−1.6%・−4.2%・−3.1%・−3.9%）。2021〜23年は通期を上方修正したのに下げており、出尽くしになりやすい。
通期修正の可能性	1Q最終は2,985億円（前年同期比47%増）で通期予想1.1兆円の27.1%。コンセンサスは1兆1,914億円と会社予想を8.3%上回る。市況・為替の前提はTDnetの開示資料に記載がなく、上振れ幅は判断しにくい。
前回決算以降の値動き	1Q決算の当日は+0.2%。9/3に5,059円まで上げた後、10/8に4,590円まで下落し、決算前は4,772円（1Q発表日比−0.3%）。決算前の事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は10月平均の7.0倍から6.1倍へやや低下。前提為替レートは会社サイトの説明資料のみの記載で、TDnet資料では確認できず空欄とした。
業界・関連銘柄	同業の住友商事（11/2、最終6%上方修正）は−1.2%、双日は−6.3%、豊田通商は−2.1%と、好決算でも売られる流れ。三井物産（12:00）・伊藤忠（13:00）が先に発表する。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
4,772.0円	15.9倍	1.81倍	0.86倍	2.62%	6.10倍	—

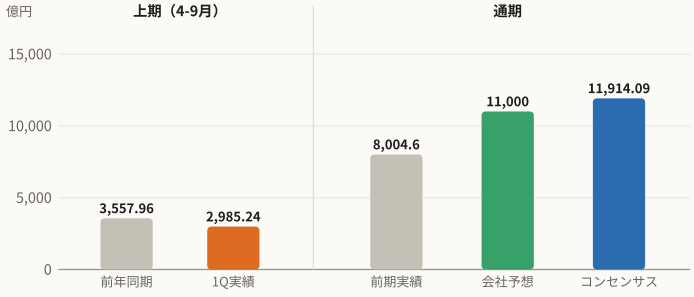
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



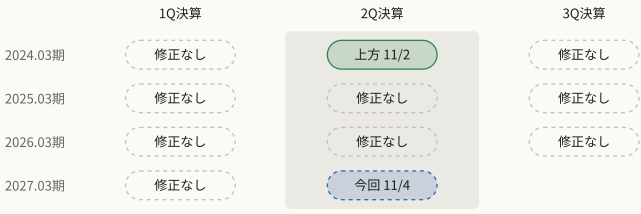
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSで経常利益がないため、親会社帰属の当期利益で比較。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

通期の当期利益（最終）予想の推移（灰色の列が今回の決算）



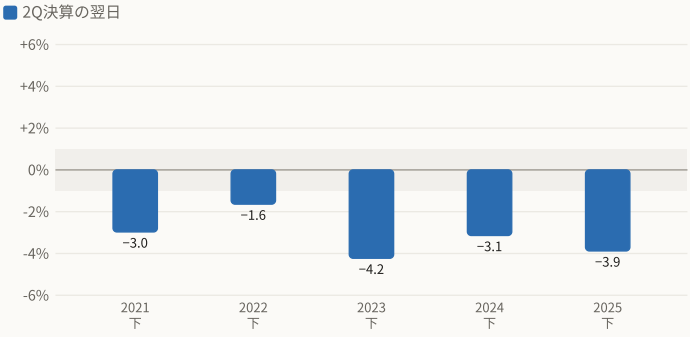
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/3）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

場中（14:00）に発表するため、発表日の終値を前日終値と比較。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

9107 川崎汽船 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

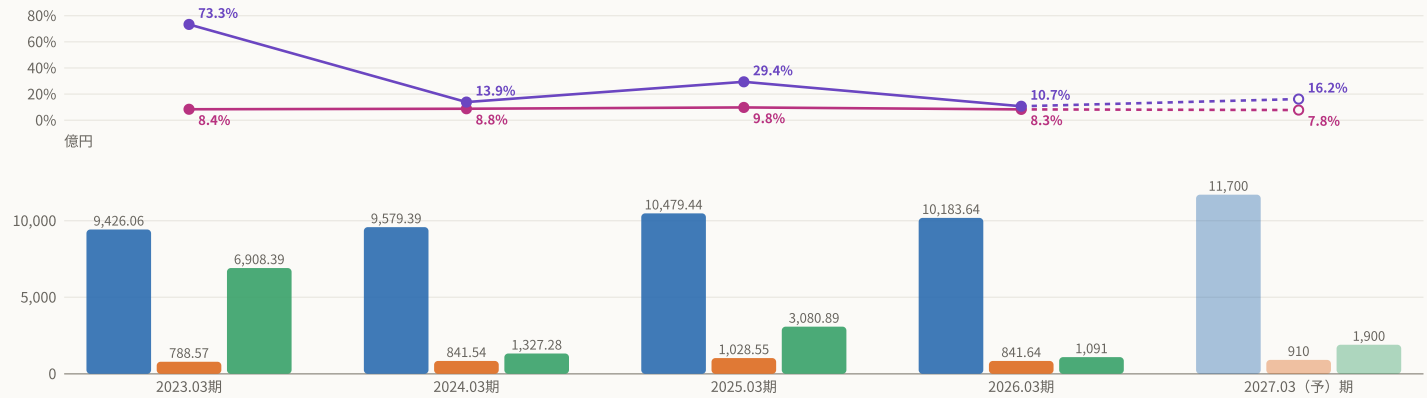
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算は5年連続で下落（−8.6%・−1.2%・−11.4%・−1.3%・−1.0%）。上方修正の年（2021・22・24年）でも下げており、海運株は決算が出尽くしになりやすい。
通期修正の可能性	10/23の修正後で上期経常1,180億円・通期1,900億円。コンセンサスは通期2,411億円と会社予想を27%上回る。ドライバルク指数（BDI）は10/30に2,714と前年比+38%だが、1か月では−14%と勢いは鈍っている。
前回決算以降の値動き	10/23に通期経常を41%上方修正し、上期も47%引き上げ済み（ドライバルクの市況とコンテナ船事業のONEの改善）。株価は1Q発表日比+22%の3,490円で、修正の内容は織り込みが進んでいる。
バリュエーション	信用倍率は1倍台と売り残も多い。8/4時点の前提1ドル153.5円（期中平均）に対し足元は158円台（11/3）で約4.6円の円安。同社の感応度（1円で9か月±13億円）で単純計算すると経常は約60億円（3%）の上振れだが、コンセンサス2,411億円にはなお450億円届かない。10/23修正時の前提は未開示。
業界・関連銘柄	日本郵船が10/29に経常34%の上方修正を出し翌日+5.6%、商船三井も11/2に経常31%を上方修正。同業の内容・株価の反応とも良好。郵船の2Q決算は11/5 12:00。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,490.0円	10.8倍	1.18倍	1.77倍	3.44%	1.38倍	153.5円/ドル（1Q資料・期中平均）

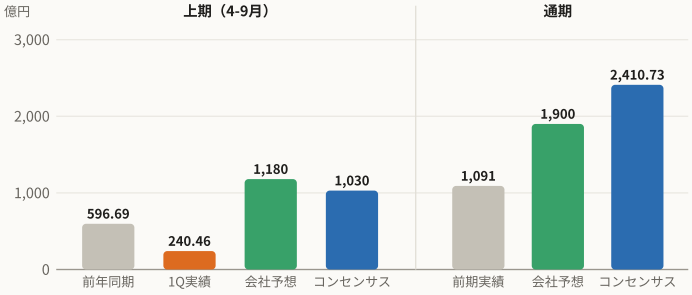
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



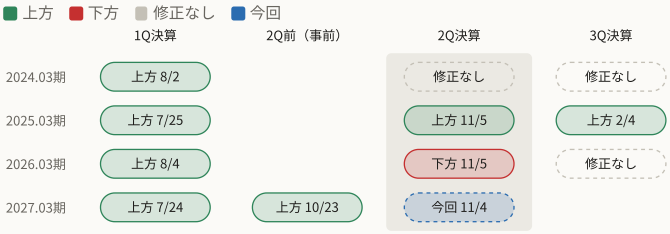
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は今回発表される累計期間、右は通期



業績予想を修正するタイミング

10/23に2Q決算前の事前修正（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値

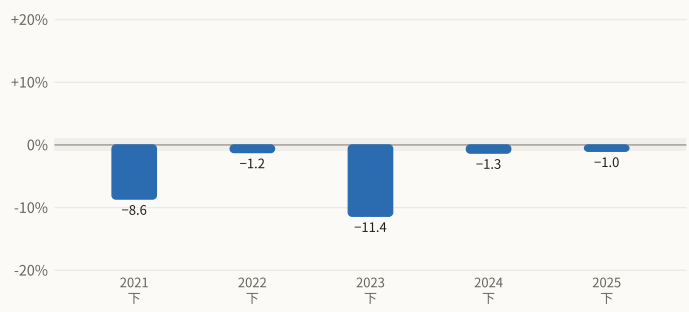
① 7/24 事前修正（経常一転24%増益）　② 8/4 1Q決算（経常11%増益）

③ 10/23 事前修正（経常41%上方）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

2021・22年は場中発表のため発表日の終値で比較。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

3064 MonotaRO 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:30 ／ 2026年12月期 3Q（1-9月） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

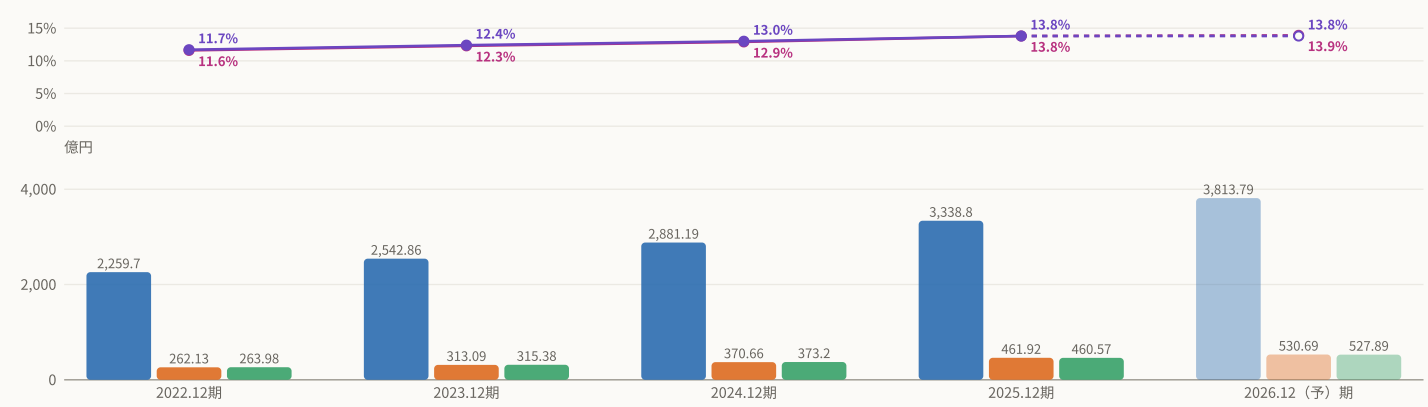
サマリー

決算パターン	過去5年の3Q決算の翌日は上2・下2・横ばい1、値幅は平均±4.9%。2024・25年は+8.0%・+8.0%と続けて上昇したが、2021年は経常23%増益でも−6.0%と反応は割れる。
通期修正の可能性	上期経常は271億円（前年同期比24%増）で通期予想528億円の51.4%（前年上期は47.4%）。通期予想は2022年以降、期中に一度も修正していない。コンセンサス541億円は会社予想を2.4%上回る程度。
前回決算以降の値動き	2Q決算の翌日は−3.4%。8/17の1,800円を底に上昇し、10/16に2,392円（12連騰、国内大手証券の目標株価引き上げ）。決算前は2,218円（2Q発表日比+12.6%）。月次売上を毎月開示しており、7-9月の売上の伸びは決算前に分かっている。
バリュエーション	PERは30倍台と高め。信用倍率は10月平均並み。国内中心で想定為替レートの記載はない。
業界・関連銘柄	工具・部品通販で比べられるミスミグループは10/30に通期を16%上方修正し+2.6%、工具卸のトラスコ中山は3Q累計3%増益で−1.7%とまちまち。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
2,218.5円	30.2倍	9.03倍	2.89倍	1.67%	3.05倍	—

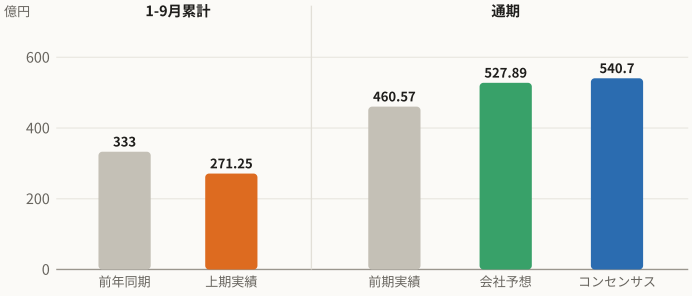
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



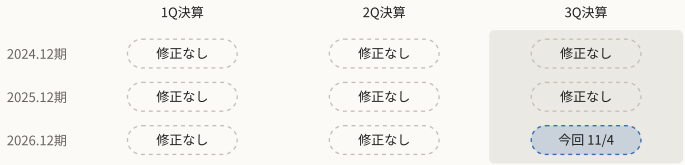
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

左は1-9月累計（前年同期・上期実績）、右は通期。1-9月の会社予想は非開示



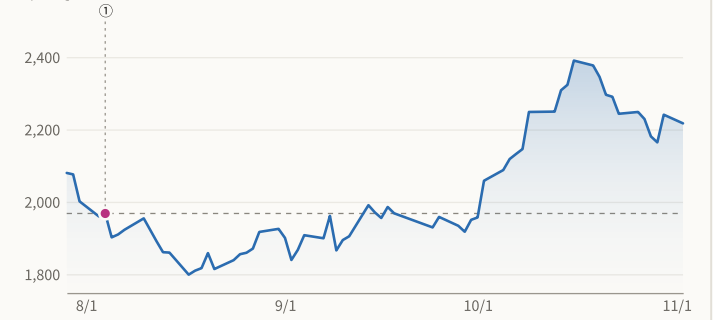
業績予想を修正するタイミング

通期予想を期初から据え置くことが多い会社（灰色の列が今回の決算）



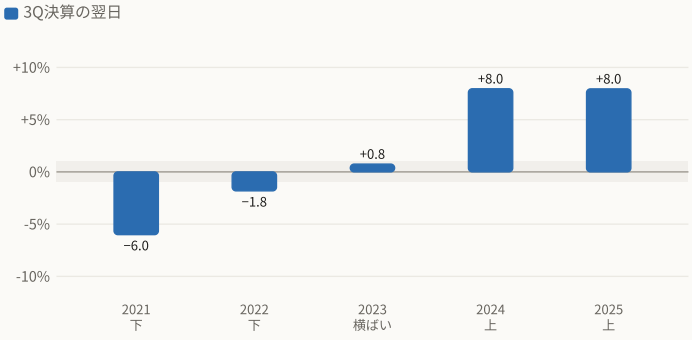
2Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は2Q決算発表日（8/4）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

5857 AREホールディングス 決算レポート

決算発表 2026-11-04 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

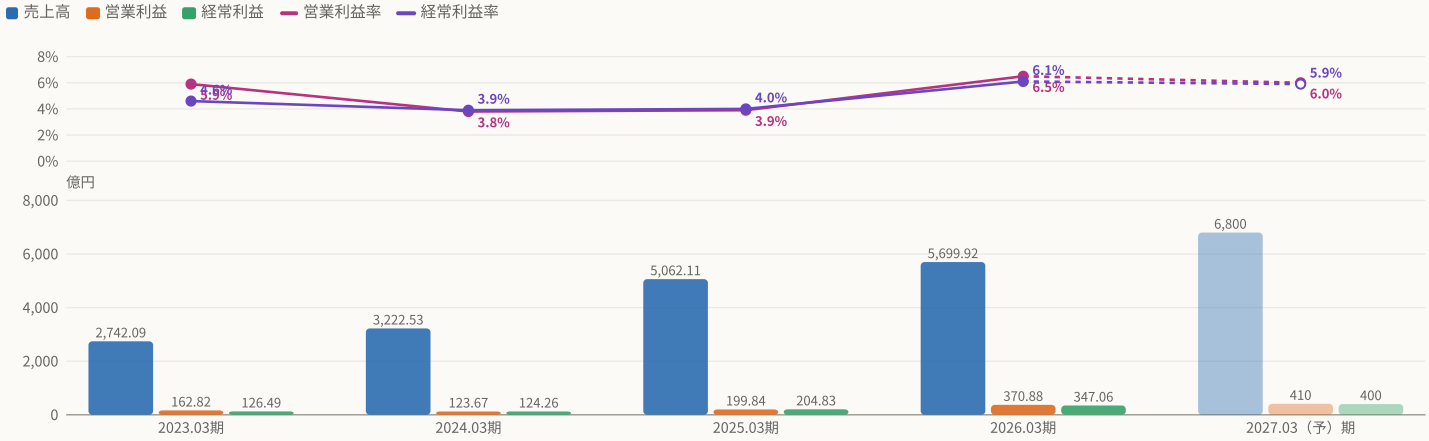
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の翌日は上3・下2、値幅は平均±4.6%。2025年は通期最終を34%上方修正・増配して+7.9%。
通期修正の可能性	1Q税引前は124億円（前年同期の2.5倍）で上期予想195億円の63.7%と大きく先行。コンセンサスは通期453億円と会社予想を13%上回る。国内の金価格は8/26に1グラム23,317円の高値を付けた後、10月は20,500円前後と7月の水準まで戻った。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は+6.5%。8/28に4,165円まで上げた後、金価格の調整とともに下落し、決算前は3,055円（高値から−27%、1Q発表日比−1.1%）。事前修正はない。
バリュエーション	PERは9倍台と低いが、信用倍率は83.7倍で10月平均から4割増え、買い残が積み上がっている（上値が重い）。国内中心で想定為替レートの記載はない。
業界・関連銘柄	貴金属リサイクルで比べられる松田産業は11/11、金鉱山を持つ住友金属鉱山は11/10と、同業の決算は後になる。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
3,055.0円	9.1倍	1.17倍	0.39倍	4.42%	83.67倍	—

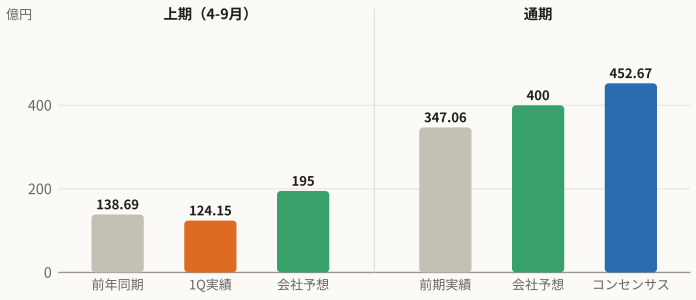
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



1Q決算から今までの株価

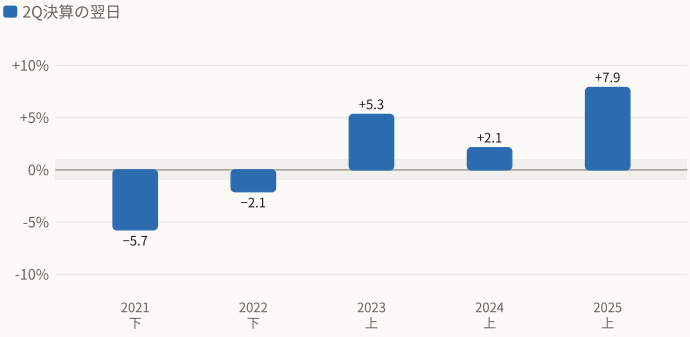
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値

① 8/4 1Q決算（最終2.4倍）



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

6806 ヒロセ電機 決算レポート

決算発表 2026-11-04 16:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-11-02 終値

決算跨ぎお勧め度

★☆☆☆☆

1 / 5

理由は右のサマリー

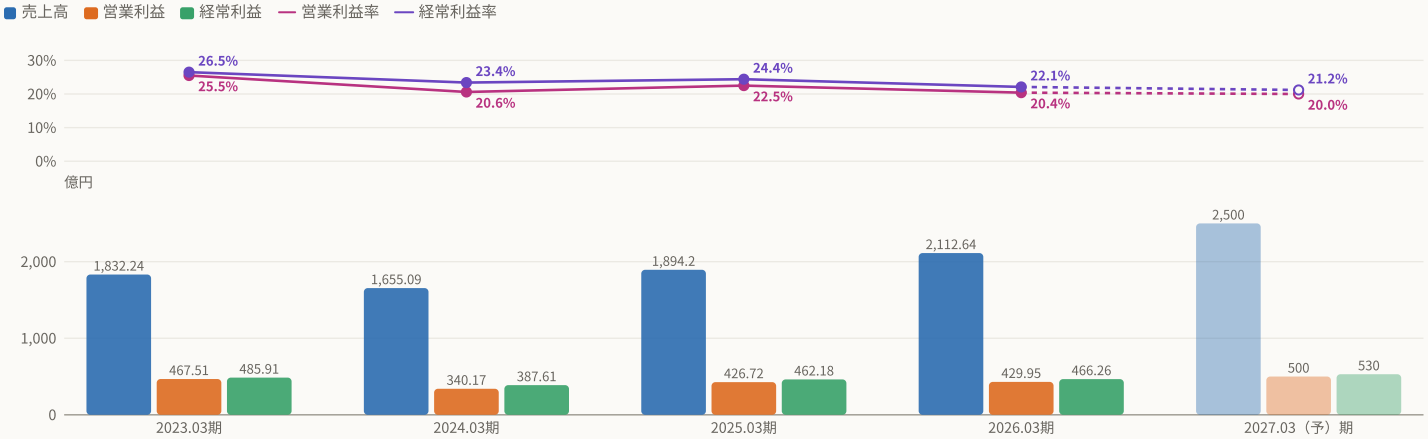
サマリー

決算パターン	過去5年の2Q決算の翌日は5年連続で下落（−4.2%・−8.9%・−3.4%・−2.4%・−16.1%）。通期を上方修正した4回でも下げており、2025年は7%の上方修正で−16.1%だった。
通期修正の可能性	1Q税引前は145億円で上期予想275億円の52.6%。1Qで通期を上方修正済み（税引前530億円）。上期コンセンサス279億円は会社予想とほぼ同じ、通期コンセンサス560億円は会社予想を5.7%上回る。
前回決算以降の値動き	1Q決算の翌日は+0.5%。8/6の27,730円を高値に下落し、決算前は23,675円（1Q発表日比−13.6%）。決算前の事前修正はない。
バリュエーション	信用倍率は10月平均並み。想定為替1ドル155円に対し足元は158円台（11/3）で約3円の円安。感応度の開示はなく試算はしない。
業界・関連銘柄	コネクタの同業、日本航空電子は10/28に通期を一転減益に下方修正し翌日−2.3%。村田製作所（上方修正）は−7.7%、TDK（上方修正）も−2.2%と、電子部品は好決算でも売られた。

株価	PER（予）	PBR	PSR（予）	配当利回り（予）	信用倍率	想定為替レート
23,675.0円	21.7倍	2.00倍	3.27倍	2.20%	6.34倍	155円/ドル（1Q修正時・通期）

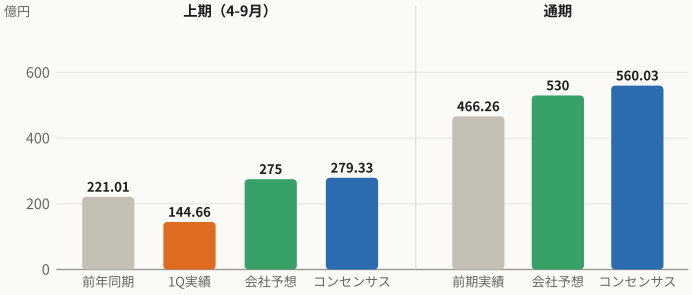
過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



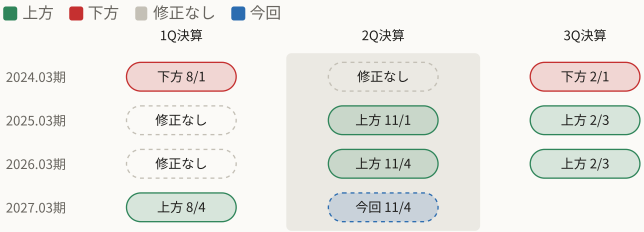
今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。左は上期、右は通期



業績予想を修正するタイミング

いつ・どちらに業績予想を動かしてきたか（灰色の列が今回の決算）



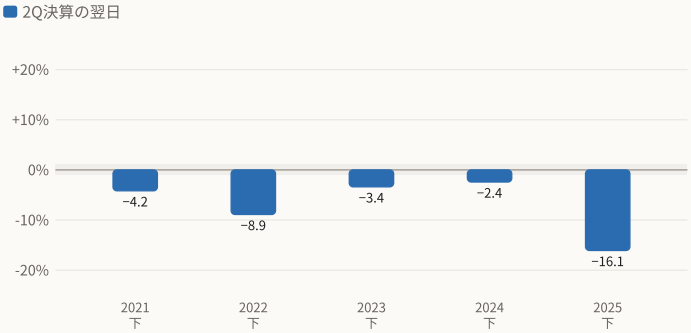
1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4）の終値



過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定



出典：株探（株価指標・業績・ニュース・信用残）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示。銘柄スカウターライトはメンテナンス中のため未使用。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。